#### 日本共産党

## 西宮市会議員団ニュース

(発行) 日本共産党西宮市会議員団 (2024.2.15 No.772)

西宮市六湛寺町 10-3(西宮市議会内) TEL・35-3368 FAX・22-7815 E メール・nmc30547@nishi.or.jp ホームページ http://nishinomiya.jcp-giin.net/

# 2024年度西宫市予算案 经稳定的名 {

能登半島地震、物価高騰への対応や自民党「裏金」疑惑徹底解明など、政治の責任が厳しく問われている中、 西宮市の 2024 年度予算案が発表されました。予算額は下表のとおりで、23 年度当初予算と比較して一般会計 では 4.1%増、予算額は年々増加しています。

昨年 10 月以来、市の「財政危機」が叫ばれています。2029 年度に向けて単年度で 40 億円以上の収支改善をめざすとした、「財政構造改善基本方針」の具体化が新年度より始まります。今議会で取り組みの大枠が示され、市は 24 年 11 月に「財政構造改善実施計画」の素案を示し、12 月にはパブリックコメントを実施するとしていますが、すでに健康ポイント事業の見直しなどがこの予算案に含まれています。(2 面参照)

	2024 年度	2023 年度	増減額	増減率
一般会計	2032.09 億円	1952.31 億円	79.77億円	4.1%
特別会計	944.39 億円	906.24 億円	38.14 億円	4. 2%
企業会計	463.87 億円	452.59 億円	11.28億円	2.5%
総額	3440.36 億円	3311.15 億円	129.21 億円	3.9%

歳出の大きなものは、国による定額減税実施(約 13 億円。国より全額補填)と児童手当の拡充(+約 13 億円)。

市の投資的事業では、不燃ごみ、粗大ごみ等の処理を 行う東部総合処理センター破砕選別施設の建設。これは 26 年度稼働開始の予定で、完成後にはごみの分別方法 が変更されます。(約15億円)。

学校施設では増改築(瓦木中、大社中)、同長寿命化 改修(瓦木小、今津小、鳴尾東小、甲武中、苦楽園中・ 苦楽園小)、22 年度より始まっている小学校体育館エア コン整備(小学校 10 校、高校 1 校)は25 年度で完了予 定です。中央体育館整備、(仮称)越木岩センター整備 などが引き続き取り組まれます。また新たに、市 役所本庁舎周辺をウォーカブルな(歩きたくなる) まちにするパイロット(先行)事業として、市役 所正面玄関周辺の防水工事と合わせて、現在の駐 輪場を整理し、芝生広場やベンチを整備するリニューアル工事が、国の補助制度を活用して行われ ます。

### 障害者施策では前進も

「共生社会」の形成に向け、障害のある子どもと障害のない子どもがともに学ぶことができるよう、必要な「合理的配慮」が提供される





インクルーシブ教育のシステム構築(環境整備)。新年度予算案では介助支援員の増員(40 人→42人)が盛り込まれました。

また、医療的ケア児の公立保育所・育成センターでの受け入れや、情報提供や相談支援等を行う「医療的ケア児等コーディネーター」の配置、先天性難聴を早期発見するため、市民税非課税世帯を対象に、新生児聴覚検査の費用助成を新たに創設します。



## 国の物価対策・低所得者支援の申請が始まります

(R5 均等割のみ課税世帯・こども加算)

国の物価対策は、国民が望む消費税 減税には背を向け、1 回限りの「定額 減税」(一人 4 万円×(本人+扶養親 族))でお茶を濁そうとしています。

減税の恩恵のない世帯に対し、2023 年度住民税非課税世帯に昨年夏の3万 円支給に続き、今年1月に追加で7万 円支給されました。

そして、①2023年12月1日現在、2023年度住民税均等割のみ課税の世帯に10万円、②2023年度住民税非課税世帯と均等割のみ課税世帯で18歳以下の児童のいる世帯に、児童1人あたり5万円が支給されます。3

月中旬以降支給の予定で、2月中 にそれぞれ申請が始まります。

また今後、③2024 年度に新たに住民税非課税、住民税均等割のみ課税となる世帯に、世帯あたり10万円の給付、④定額減税しきれないと見込まれる方に、1万円単位で差額が給付される予定です。③および④についての実施時期は未定です。

## サービス低下評さなり、の声を!

2022 年度決算で実質単年度収支が 42 億円の赤字と なったことを契機に、市は「財政危機」をことさら強 調し「財政構造改善」を進めようと、昨年10月方針を 掲げ、2月13日にはその取り組みの大枠を示しました。

歳入増のとりくみでは施設使用料の値上げ等、歳出 では市役所窓口の17時閉庁や、公民館、市民館、共同 利用施設の再編・縮減などが挙げられています。

## 大問題!幼稚園・保育所再編

とりわけ問題なのは、公立幼稚園・保育所の再編。 市は、市内を8ブロックに分け今後10年で各ブロック で公立幼稚園と保育所各1園を統合し、公立認定こど も園を設置する方針です。

新年度は浜脇保育所(利用者 123 人)と浜脇幼稚園 (同26人)を統合し、保育所施設を活用して認定こど も園((幼) 21 人、(保) 105 人) にします。同ブロッ ク内の南甲子園幼稚園は 4 歳児の応募がなかったとし て24年度末をもって閉園。両幼稚園の跡地は売却する 方針です。

このことによって市の施設総量と職員の縮減、さら には市有地売却で歳入増をはかろうというのです。

いまだ西宮市では保育所待機児童は解消されていま

せん。また、長期間放置されてきた児童1人あたりの 面積や保育士配置など保育基準の見直し・改善が進め られる可能性も高まっており、そうなれば施設は足り ません。そんな中で、保育所定員を減らし、市有地を 手放すことは大問題です。

今後、市は24年11月に「財政構造改善実施計画」 の素案を示し、12 月にはパブリックコメントを実施 するとしています。一方、新年度予算案には下表の内 容が含まれています。今から「市民サービス低下を許 さない」の声を広げましょう。

## \*「財政構造改善基本方針」によって 24 年度予算案で見直した事業 (カッコ内 "削減"額)

・健康ポイント事業の見直し(検証へ) (2,514万円)

・後期高齢者人間ドック費用助成の見直し(862万円)

・米寿のお祝い事業廃止 (164万円)

・ごみ電話(粗大ごみ等)受付センター

受付時間の見直し (602万円)

・駅周辺マナー指導業務の見直し (2,665万円)

・市役所南側玄関案内所の廃止 (762万円)

・市民生活相談事業の見直し 328 万円)

・宮水学園、宮水ジュニアの見直し 376万円)

・空き家対策関連2事業の廃止 520万円) など

全 21 事業 (1 億 2873 万円)

新年度は、介護保険料、後期高齢者医療保険料、国民健康保険料が 値上げに。また、23年度は国交付金の活用で保護者負担を増やさず据 え置かれた学校給食費も値上げとなります。 やってられません!

後期高齢者医療保険料

均等割

50,147 円→52,791 円

所得割

10.  $28\% \rightarrow 11. 24\%$ 

\*1人あたり保険料の目安 86,026 円→89,450 円 (+3.98%)

国民健康保険料

所得割 12.02%→12.57%

均等割

54,480 円→56,280 円

平等割

33,600 円→34,560 円

\*1人あたり保険料の目安 134,421円→138,850円(+3.29%)

学校給食費 1食あたり小学校

250 円→275 円 (+10%)

297円→325円 (+9.4%)

介護保険 \*3年ごとの改定で新年度は第9期計画期間 \*保険料基準額(第5段階)

7期8期(据え置き)5,600円/月→6,400円(+14.28%)

\*所得に応じた保険料段階が14段階→18段階となり、 高所得者の引き上げで低所得者の保険料上昇を抑制

ホームヘルプサービスの報酬が引き下げられます。 これに対しヘルパー協会は、「私たちの誇りを傷つけ更な る人手不足を招くもの」と、厚労省に抗議しています。

市の「パートナ -シップ宣誓証明 制度」は2021年4 月よりスタートして いますが、本年4月よ り、その子どもや親も 含めた家族で宣誓を行 うことができる「パート ナーシップ・ファミリー シップ宣誓証明制度」に 拡充されます。

2023 年度に高校 から始まった学 校女子トイレヘ の生理用品の配備。

新年度は市内の全小 学校、中学校に配備され

配備方法は各学校で相 談することになります。 1 校あたりの予算は年間 35,000円です。







り開催します。ぜひお越しください。









西宮市 2024 年度予算の概要及び 3 月議会の内容を報告し懇談する会を、以下のとお

② ③ 3月31日(日)10時から

❷□③ 西宮市民会館 502 会議室